

## 市民説明会報告書

令和5年8月19日

会議の名称	志木市交通政策に関する基本方針（素案）の説明会
開催日時	令和5年8月19日（土）10時00分～11時55分
開催場所	市役所市民ホール
出席職員	<p>政策推進課 課長 松田 淳          政策推進課 主席主幹 渋谷 聡          政策推進課 主席主幹 中森 福夫          政策推進課 主査 小高 拓実          都市整備部参事兼都市計画課長 滝田 和浩          都市計画課 副課長 園原 紘佑          都市計画課 主査 福永 道加          福祉部参事兼共生社会推進課長 的場 裕行          共生社会推進課 副課長 黒澤 多恵          共生社会推進課 主幹 柳下 豊          共生社会推進課 主事 櫻井 諒太郎          長寿応援課 課長 渋谷 幹彦</p>
参加市民	19名
概要	<p>○開会          ○共生社会推進課 的場課長よりあいさつ          ○出席職員紹介          ○政策推進課 松田課長より交通政策に関する基本方針（素案）について説明したのち、質疑応答を行った。</p> <p><b>【質疑】</b>  <b>【質疑－1】</b>          ふれあい号もなくなり、志04系統と志04－2系統の路線バスも廃止されるということで、志木の杜テラスの住民も非常に困惑している。特に、数値的な根拠と見込を、市のホームページなどで示してほしい。ふれあい号の利用者がコロナ禍などでどのくらい減少し、コロナが5類に移行した後、どのくらいの回復率を見込んでいるのかを示していただきたい。</p> <p>また、民間路線バス運行経費の市の一部負担については、路線バスの廃止により、志木の杜マンションの資産価値が落ちるので</p>

はないかと非常に気になっている。マンション購入時の説明会で、市の補助があるから国際興業㈱のバスである志04系統を含む志木の杜テラス周辺の路線は廃止にならないと説明を受けている。

利用者減少による、ふれあい号の廃止や、コミュニティバスの運行が民業圧迫になることは理解できるが、市民の移動手段を確保するために、市は補助金を払ってでも継続する意思はないのか。

また、車両の後継車種では対応できないということであるが、他のメーカーにもないのか。

特に柳瀬川方面へ移動する高齢者をはじめとする交通弱者が一番困ると思う。志04-3系統の路線バスの維持確保は大丈夫か。

#### 【回答-1】

ふれあい号については、平成26年度の利用者数が一番多く、約34,000人が利用している。平成30年度になると、約22,000人とかなり減ってきている。コロナ禍で影響を受けた令和2年度は約8,000人程度まで落ち込んでいる。公共施設の閉鎖等がなくなった令和3年度は約14,000人程度まで回復しており、令和4年度は約17,000人まで回復している。しかしながら、平成26年から比べると、かなり利用者が減っている状況である。

また、志04及び志04-2系統のバスについては、現行車種は製造中止から10年以上が経過し、修理部品の枯渇等の理由から、他の代替車種にて運行継続できないか、国際興業㈱において検討を行ってきたが、車両のバリアフリーの問題や、車両供給の安定性などを総合的に考慮すると、代替の候補となる車両は、現行車両より少し大型になるため、狭いエリアを安全に運転することが困難であり、車両や部品の供給などの理由からも、代替車種はないとして国際興業㈱にて廃止の判断となった。

また、市内を走るバスは、基本的には起終点が志木駅東口となるものと考え、一部の経路は重なることとなり、バスの乗降客数に影響が出るのは必至である。市が無理にコミュニティバスを運行し、既存の宗岡循環など利用者がかなり多い路線の乗客が減ってしまった場合は、バス会社が便数を減便したり、最悪の場合、路線の撤退という場合もある。また、バス会社の運転手不足も大きな要因となっており、労働時間の改善などの理由からも、志04系統の維持は難しいとバス会社から聞いている。

このようなことから、コミュニティバスは、公共交通ネットワ

ーク全体のバランスを考慮した検討を行う必要があり、本市においての導入は困難と考えている。

**【質疑－２】**

柳瀬川駅行の志０４と志０４－２は、朝だけでなく、夜や土日も利用している人が結構いる。存続する志０４－３は、朝と夜や土日の利用者にも配慮した形にして継続してもらわないと、影響がかなり大きいと考えている。

また、志木の杜テラスの近くは国際興業㈱の他にも、本数はかなり少ないが東武バスなども走っており、近隣町内会とも一緒に路線継続の要望の機会があれば、ともに要望したいと考えており是非お願いしたい。

**【回答－２】**

志０４と志０４－２系統についてはこれまでも、市で補助を出して運行支援を行ってきたところであり、追加の補助を出しても継続できないか、国際興業㈱には検討してもらったが、国際興業㈱からの回答としては継続できないとのことである。路線バスは、市で運行許可を出せるものではなく、民間事業者にお願いしていくことしかできない。志０４と志０４－２が廃止されるのであれば、志０４－３の本数増を国際興業㈱にお願いしているところではあり、今後も、引き続き国際興業㈱にお願いしていきたいと考えている。

**【質疑－３】**

館地区に住んでおり、子どもが学校に通えず、今は毎日ふれあい号を利用して教育サポートセンターに通っている。ふれあい号は無料でとても助かっており、デマンド交通は子どもが使えないがどうしたらよいか。救済策の検討をしていただきたい。毎日通うのにお金がかかるとかなり厳しい。せつかく毎日教育サポートセンターには通えるようになったのに、また、ひきこもり状態に戻ってしまう。館地区は不登校の児童が増えていくかもしれない。交通施策のどの分類にも対象とならない子どもについても、代替手段の検討をしてもらえないか。

館地区から教育サポートセンターまで、毎日安全に通わせたいということを考えている。

**【回答－３】**

デマンド交通の利用対象者は、高齢者、障がい者、妊婦、未就学児であり、学齢児については、デマンド交通の対象とはなっていない。

ふれあい号もデマンド交通も福祉の代替手段としてのものであるため、足が不自由な高齢者、障がい者などの交通弱者の交通手段として考えており、自分で移動することが難しいというのであれば、代替案の用意は難しいと考えている。

また、ふれあい号の趣旨は、福祉バスであり、どこからでも乗降可というものではない。福祉目的のバスで運行しているもので、福祉施策でない代替は今回の見直しには入っていない。

**【質疑－４】**

例外で困っている人がいることを理解してほしい。現に不登校で困っている人がいる。枠に当てはまらない人も、どのように対応できるか考えていくべきだと思う。

**【回答－４】**

さまざまな市民ニーズがある。高齢者で買い物に行けない人に対する買い物支援など、協定を結んでいき、いただいた意見を基に検討をしていきたいと思っている。

また、【質疑－３】でお話をいただいたお子さんの件は、支援が途切れないように教育サポートセンターに個別につなげるので、終わった後、個別に話をさせていただきたい。

**【質疑－５】**

柏町に住んでいる。デマンド交通に申し込んだがまだ使ったことはない。志04系統のバスを使っている。1時間に1本のバスだが、通勤に使っている。このバスがなくなると、とても困ってしまう。コミュニティバスの導入が困難ということには納得できない。志04系統の継続をバス会社に要望してほしい。

**【回答－５】**

コミュニティバスの導入は、既存の民間バス事業者と協議をしていかなければならない。民間事業者へ影響が出てしまうことは必至であるため、民業圧迫の観点から導入は難しい状況である。

現在でも狭い市域に20系統、バス停も100か所以上あり、無理にコミュニティバスを走らせてしまうと、宗岡循環など、多数の利用者がいる路線に影響が出てしまう。

志04及び志04-2は廃止と国際興業(株)から聞いているが、志04-3については、廃止するという話が出ていないため、志04-3の運行時間の拡大について、今後も継続的に要望していきたいと考えている。

**【質疑-6】**

ふれあい号の廃止は条例で議会決定されて施行される所に来ているのか。非常に残念に思う。ふれあい号が交通施策の陰に隠れて処分されてしまうのは、非常に残念である。市職員、市議会議員の皆さんは、よく考えてほしい。

福祉センターを利用する高齢者にとっては、福祉センターは心のよりどころとなっている。志木の広報に、議員がふれあい号は赤字だから廃止した方がよいと言っているのが載っていた。議員と市で結託しているのではないか。福祉にお金がかかるからなくすのではなく、福祉は赤字が当然。高齢者に優しくない。もう一度、改めて検討してほしい。本当に一番困っているのは高齢者である。

また、デマンド交通を利用し、福祉センターでカラオケなどを利用した。片道で1,000円かかる時もあれば500円の時もあり、おかしい。また、施設の利用料ではなく交通費に高額な料金を払って福祉センターは利用できない。

**【回答-6】**

はじめにお断りさせていただくが、議員と示し合わせているということは決してない。ふれあい号廃止については利用が低下していること等による見直しである。

市も限られた財源の中で、市民のニーズに応じていくために、デマンド交通の料金の見直しの検討をしているところである。

また、福祉施策はふれあい号だけでなく、新たなニーズとして移動スーパーなど、さまざまな施策に取り組んでいきたいと考えている。

生活困窮の方への支援は給付金なども含めて積極的に進めているところである。

デマンド交通の料金に誤りや疑義がある場合などは、領収書をもっておいていただき、市に連絡をしていただければと思う。

**【質疑－ 7】**

主なふれあい号利用者は、高齢者、障がい者と聞いているが、乳幼児健診で健康増進センターへ移動するときに役に立った。デマンド交通は高いので、無料の送迎バスはすごく助かる。

高齢者の運転免許返納啓発事業が、ふれあい号の代替手段として示されているが、定期的に毎年補助があるわけではないため、代替案とは違うと思う。子育て世帯にも優遇して欲しい。

また、通勤時間帯は、デマンド交通は予約が全然取れない。改善するよう対応してほしい。

柳瀬川駅から志木市役所限定でもよいため、コミュニティバスをもう一度検討していただきたい。

**【回答－ 7】**

デマンド交通は、8時30分から利用可能であるが、午前中に集中する傾向があり、病院に行く人が診療時間に合わせていくため、通勤時間帯は大変混雑し、対応しきれないとタクシー会社からも聞いている。志木市は車両を特定していないデマンド交通の制度になっているが、通常のタクシー利用者と車両の取り合いになっているところがあるため、時間帯によっては予約がなかなか取りづらい傾向がある。市もタクシー会社に、改善の要望を続けていきたい。

また、乳幼児健診等でふれあい号を利用している人もいることは承知している。無料の交通手段の継続は難しいが、デマンド交通の料金設定の見直しは考えていく。

運転免許の返納補助は、今日いただいたご意見を踏まえて検討していきたい。

**【質問－ 8】**

決まったことではあると思うが、ふれあい号を廃止してほしい。再考をお願いしたい。

**【回答－ 8】**

貴重なご意見として伺う。

**【質問－ 9】**

ふれあい号廃止について、なぜ利用者数が減っていると考えるか。福祉センターの利用者が減っているからではないか。市のホームページで、福祉センター、第二福祉センターの利用者数の数

字を公表しているのを見た。福祉センター、第二福祉センターのふれあい号利用者のグラフも一緒に公開した方がよい。福祉センターの利用者が半減したままでよいと考えているのか。高齢者に戻ってきてほしいのであれば、どうすれば高齢者が足を運ぶことができるか考えてほしい。

福祉センターのお風呂に入るのに、その交通費として600円、1,000円払うのは、全く考えられない。

コロナが5類になり、高齢者の移動状況と福祉センター、第二福祉センターの利用の改善率を2年くらい見たうえで、ふれあい号をどうするか考えるべきだと思う。

次年度に無料のふれあい号を廃止してしまうのは、時期尚早であり、よくない政策だと思う。

**【回答－9】**

福祉センター、第二福祉センターの送迎については、高齢者福祉担当課としても同じ形では難しいとは思いますが、何らかの手段の検討は必要と感じている。

**【質疑－10】**

代替手段が、0円からデマンドタクシーの利用料の600円、1,000円とすることは、高齢化が進んでいくのに、高齢者の移動手段を奪ってしまうと考え、政策としては間違っていると思う。

福祉センターにちょっと行きたいと思うのに、600円、1,000円というのではないと思う。費用対効果を算出するのであれば、コロナ5類になってから考えるべき。

福祉センター、第二福祉センターを利用する人はこれから増えてくると思う。今すぐ廃止することはおかしいのではないか。

**【回答－10】**

コロナ禍で利用者が減ったから、ふれあい号を廃止するのではない。コロナ禍前の令和元年度でも、最盛期と比較するとかなり減少しており、コロナ禍である令和2年度の数値だけを用いて判断しているわけではない。平成26年度の年間約34,000人から、徐々に減少し、年間20,000人程度にまで減ってきていることから、廃止の検討を始めた。

また、ふれあい号利用者が平成26年度から減った理由は、コロナだけでなく、デマンド交通の利用者が増加したことも一因と

してあるのではないかと考えている。

**【質問－１１】**

今日は３回目の市民説明会であり、これまでに色々と参加者から意見が出されたのではないか。結果を市民にフィードバックしてほしい。

**【回答－１１】**

今後の行程については、８月末まで意見公募手続を実施し、次年度当初予算に、必要な施策を反映していく。

意見公募で出された意見については、ホームページなどで公表していく。

○司会より意見公募手続の案内をした。

○閉会